

# 貸借対照表

e-Net 少額短期保険株式会社

平成23年度 (平成24年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	<b>【 609,496 】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 401,607 】</b>
現金及び預金	303,374	支払備金	4,768
貯蔵品	6,054	責任準備金	107,654
未収保険料	112,747	未払金	12,828
未収金	29	代理店借	60,380
代理店貸	3,233	再保険借	183,787
再保険貸	166,862	仮受金	30,895
仮払金	17,169	リース債務	604
未収収益	27	未払法人税等	689
<b>【固定資産】</b>	<b>【 50,909 】</b>		
(有形固定資産)	( 2,873 )	負債の部合計	401,607
リース資産	1,141	純資産の部	
その他の有形固定資産	13,385	<b>【株主資本】</b>	<b>【 259,166 】</b>
減価償却累計額	-11,652	(資本金)	( 207,000 )
(無形固定資産)	( 23,880 )	資本金	207,000
電話加入権	16	(資本剰余金)	( 177,000 )
ソフトウェア	23,864	資本準備金	177,000
(その他資産)	( 24,156 )	(利益剰余金)	( -124,834 )
差入保証金	1,401	繰越利益剰余金	-124,834
長期前払費用	5,215		
敷金	540	純資産の部合計	259,166
供託金	17,000	負債及び純資産の部合計	660,773
<b>【繰延資産】</b>	<b>【 368 】</b>		
繰延資産	368		
資産の部合計	660,773		



## 個 別 注 記 表

自 平成 23 年 4 月 1 日

至 平成 24 年 3 月 31 日

### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法      最終仕入原価法

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

不動産及び動産      定率法

無形固定資産      定額法

#### 3. 当期末における支払備金及び責任準備金の内訳は次のとおりです。

##### [支払備金]

普通支払備金（出再支払備金控除前）	18,106,860 円
同上にかかる出再支払備金	13,695,419 円
差引（イ）	4,411,441 円
I B N R 支払備金（出再 I B N R 支払備金控除前）	1,783,866 円
同上に係る出再支払備金	1,427,093 円
差引（ロ）	356,773 円
計（イ＋ロ）	4,768,214 円

##### [責任準備金]

普通責任準備金（出再支払備金控除前）	445,933,162 円
同上に係る出再責任準備金	353,340,509 円
差引（イ）	92,592,653 円
異常危険準備金（ロ）	15,061,652 円
計（イ＋ロ）	107,654,305 円

#### 4. リース物件の所有権が借主の移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

#### 5. 消費税等の会計処理は税込方式によっています。

#### 6. 一株当たり純資産額は、1,775.1 円であります。

### II. 貸借対照表に関する注記

#### 1. 有形固定資産の減価償却累計額      11,652,497 円

#### 2. 貸借対照表に計上した固定資産のほかリース契約により使用している重要な固定資産としてソフトウェアがあります。

### III. 損益計算書に関する注記

#### 1. 収益及び費用の計上基準

①収益の計上基準は、発生主義に基づく実現主義で計上しています。具体的には保険始期ベースで計上しています。

②費用の計上基準は、発生主義で計上しています。

2. 収益及び費用に関する金額

①正味収入保険料は、120,844,371円です。

②正味支払保険金は、25,617,552円です。

③支払備金繰入額（△は支払備金戻入額）の内訳は次のとおりです。差額補充法によって積み立てています。

支払備金戻入額（出再支払備金控除前）	△1,135,055円
同上に係る出再支払備金繰入額	256,077円
差引（イ）	△1,391,132円
I B N R支払備金繰入額（出再I B N R支払備金控除前）	744,223円
同上に係る出再I B N R支払備金繰入額	699,343円
差引（ロ）	44,880円
計（イ+ロ）	△1,346,252円

④責任準備金繰入額（△は責任準備金戻入額）の内訳は次のとおりです。差額補充法によって積み立てています。

普通責任準備金繰入額（出再責任準備金控除前）	124,464,965円
同上に係る出再責任準備金繰入額	128,318,797円
差引（イ）	△3,853,832円
異常危険準備金繰入額（ロ）	3,625,331円
計（イ+ロ）	△228,501円

3. 利息配当金収入は、主に八十二銀行の定期預金に係る預金利子であります。

4. 一株当りの当期純損失は、160.45円であります。

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式総数は14万6千株であります。

V. 関連当事者との取引に関する注記

関連当事者との取引は以下のとおりです。

1. 関連当事者の概要及び当社との関係

- ①名 称 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社  
 ②議決権の所有割合 38.4%

2. 取引により発生した債権債務に係る主な科目別の期末残高

(単位；千円)

科 目	残 高
再保険手数料(収益)	374,094
回収再保険金(収益)	73,147
再保険返戻金(収益)	24,115
再保険料(費用)	522,597
出向負担金(費用)	6,438